

「アルメニアにおける武道フェスティバル参加のご報告」

平成28年9月24日

アルメニアで剣道の種を播く

新宿区剣道連盟会員の田口栄治5段が昨年6月にアルメニア大使として赴任をしました。

着任当時のアルメニアでは剣道の組織も無く、愛好者も皆無に近い状態で防具は元より、稽古着も竹刀も無い困難な状態の中で剣道の普及に取り組んでおります。

公務多忙の中を、自ら先頭に立ち日本の伝統文化としての剣道や武道の広報を多面的に行い、稽古場の確保、愛好者の確保と剣道指導に積極的に取り組んでおります。

2、アルメニア武道団体の相互交流を図る

アルメニアでは日本の武道の空手、柔道、合気道等の組織はすでに出来ており、特に空手については連盟傘下の会員数が7000人を超える程、広く普及しております。これらの武道組織は従来横の連携は無く独自の組織として活動をしておりました。

田口大使は日本の伝統文化を広める為に、これらの武道組織の相互交流に意を用いて来ました。

3、アルメニアで初の「武道フェスティバル」を開催

日本大使館はアルメニアで武道関連の6団体代表と協議して「武道フェスティバル」の開催を提案し、アルメニア国スポーツ青年省と協賛で9月11日に武道関連6団体の協力のもと、盛大な武道フェスティバルが開催されました。

当日、会場にはスポーツ担当大臣、各国大使（カザフスタン、ベラルシヤ）国会議員、教育関係者、軍関係者、マスコミ関係者も顔を揃え、800人を超える観客を集めアルメニアにおける武道に対する関心の深さを物語りました。

4、新宿区剣道連盟、武道フェスティバルに参加をする

この武道フェスティバルに新宿区剣道連盟から松村光典を団長とする、滝澤昌史、山口民子、清水公俊、佐藤達雄の5名が参加をしました。

武道フェスティバルの各種イベントの最後のトリに剣道の演武が行われました。

「演武の内容」

1) 木刀による基本技をアルメニア練習生と実演（滝澤昌史7段 清水公俊7段 元立ち）

2) 日本剣道形の披露（打太刀 清水公俊7段 仕太刀 田口栄治5段）

3) 山口民子居合道4段による居合の演武

4) 松村団長指揮による、アルメニア練習生との指導稽古

初めて見る剣道の演武に会場からは盛大な拍手と感嘆の声が上がりました。

フェスティバルの最後の挨拶は剣道の松村団長が務めました。

また、フェスティバル終了後には、大使公邸で武道6団体代表を交え、レセプションが開かれました。

5、武道フェスティバルの内容がユーチューブで公開されました

武道フェスティバルのダイジェスト盤が早速アルメニアの武道団体、アルメニア空手道連盟さんの手によりユーチューブに公開されましたので下記のアドレスでご紹介を致します。

文責 佐藤達雄